iZシリーズ電話機の使い方順序簡易早見表

●詳しくは取扱説明書をご覧ください。

（外）…外線ボタン　内線…内線ボタン　（　）…プログラマブルキー（お客様の設定操作が必要です。）

⬇…ハンドセットをおく　　…機能ボタン　＜　＞…操作中　［　］…初期値　□…ダイヤル

設…工事者によるデータ設定が必要です。　シ…システム共通機能

デ…データ設定用電話機からのみ設定可　夜切…夜間切替操作用電話機からのみ設定可

項目			操作手順	記事
外線通話関係	電話をかける	発信履歴から検索して電話をかける（サーチリダイヤル）	履歴 → 再発信 → ＊または＃（電話をかけたい履歴を表示）→ 外 ※「履歴ボタン」の作成は、プログラマブルキー登録を参照ください。	
		着信履歴から電話をかけ直す	履歴 → ＊または＃（電話をかけたい履歴を表示）→ 外 ※「履歴ボタン」の作成は、プログラマブルキー登録を参照ください。	
電子電話帳	電子電話帳に登録する	漢字表示付電話機から登録する（システム短縮 最大600件） 600件の場合：000～599 80件の場合：00～ 79 データ設定用電話機 （内線10）	i → 短縮／電話帳 →（短縮番号□□□ *1）→ 保留 → 電話番号□…□（最大２４桁）→ 保留 →グループ番号□（１～７）*2 → 保留 → 漢字名称入力 □…□（最大６桁）*3 → 保留 →（カナ名称修正 □…□ *4）→ 保留 →＜登録内容表示＞→ i *1：自動的に短縮番号を割り付けます。省略可能。 *2：グループ番号は短縮番号をグループに分けて登録するときに使用します。 初期はＧ１です。 *3：文字入力方法は次ページの「漢字を入力する」を参照ください。 *4：一文字消去…「フックボタン」／全文字消去…「内線ボタン」＋「フックボタン」	デ シ
		漢字表示付電話機から登録する（電話機短縮） システム短縮が 600件の場合：10件 （80～89） 80件の場合：20件 （80～99）	i → 短縮／電話帳 →（短縮番号□□ *1）→ 保留 → 電話番号□…□（最大２４桁）→ 保留 → 漢字名称入力 □…□（最大６桁）*2 → 保留 →（カナ名称修正 □…□ *3）→ 保留 →＜登録内容表示＞→ i *1：80～89 又は 80～99。指定電話機以外は省略可能。 *2：文字入力方法は次ページの「漢字を入力する」を参照ください。 *3：一文字消去…「フックボタン」／全文字消去…「内線ボタン」＋「フックボタン」	
		発信・着信履歴を登録する（システム短縮）	＜履歴表示中＞ 短縮／電話帳 →（短縮番号□□□ *1）→ 保留 → ＜電話番号表示＞→ 保留 → グループ番号□（１～７）→ 保留 → 漢字名称入力 □…□（最大６桁）*2 → 保留 →（カナ名称修正 □…□ *3）→ 保留 →＜登録内容表示＞→ i *1：自動的に短縮番号を割り付けます。省略可能 *2：文字入力方法は次ページの「漢字を入力する」を参照ください。 *3：一文字消去…「フックボタン」／全文字消去…「内線ボタン」＋「フックボタン」	デ シ
		発信・着信履歴を登録する（電話機短縮）	＜履歴表示中＞ 内線 → 短縮／電話帳 →（短縮番号□□ *1）→ 保留 → ＜電話番号表示＞→ 保留 → 漢字名称入力 □…□（最大６桁）*2 → 保留 → （カナ名称修正 □…□ *3）→ 保留 →＜登録内容表示＞→ i *1：自動的に短縮番号を割り付けます。省略可能 *2：文字入力方法の次ページの「漢字を入力する」を参照ください。 *3：一文字消去…「フックボタン」／全文字消去…「内線ボタン」＋「フックボタン」	

<table>
<tr><td rowspan="5">電子電話帳</td><td rowspan="2">文字入力方法</td><td>漢字を入力する</td><td>＜文字入力状態（「漢字名称登録」表示）＞*1 →（かな文字入力 □…□ *2）→
変換は 再発信 （＊または＃で希望の漢字を前後スクロール→ 保留 →
＜以降同一操作繰り返し＞→ 保留

*1：初期画面は漢字入力モードで「漢字名称登録」が表示されます。「代理応答ボタン」を押す毎に漢字入力モード(漢]表示)、カナ入力モード(ｶﾅ]表示)が交互に切り替わります。
*2：次の文字入力のときに同じダイヤルボタンの場合、＃で右(▶)にカーソル移動</td><td></td></tr>
<tr><td>カナを入力する</td><td>＜文字入力状態＞ 代理応答 *1 →（カナ文字入力 □…□ *2）→
＜以降同一操作繰り返し＞→ 保留

*1：入力状態の画面に「カナ」が表示されているときは、操作不要
*2：次の文字入力のときに同じダイヤルボタンの場合、＃で右(▶)にカーソル移動</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">電子電話帳で電話をかける</td><td>カナ名称で検索して電話をかける
（システム短縮）</td><td>短縮／電話帳 ボタンを２回押す →＜電話帳検索表示＞→ ダイヤルボタンで入力
（カナ名称入力、□…□ 最大４文字）* → 保留 → ＊または＃で検索 → 外

*：次の文字入力のときに同じダイヤルボタンの場合は、＃で右(▶)カーソル移動</td><td></td></tr>
<tr><td>グループで検索して電話をかける
（システム短縮）</td><td>短縮／電話帳 ボタンを２回押す→ 代理応答 →□（グループ番号１～７）→ 保留
→ ＊または＃ で検索 → 外

*：グループ番号０を入れると、５０音順で検索</td><td></td></tr>
<tr><td>電話機毎短縮を検索して電話をかける</td><td>短縮／電話帳 ボタンを２回押す → 保留 → ＊または＃で検索 → 外</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="5">留守番機能</td><td colspan="2">転送電話の転送先電話番号登録</td><td>i → 転送先 （または９ ７＋転送先番号１～６）→
転送先電話番号□…□（最大２４桁）→ 保留 → i

※「転送先」のボタン割付に関しましては、販売店にご相談ください。</td><td>夜切
シ</td></tr>
<tr><td colspan="2">転送電話のセット</td><td>夜間切替 （または 留守切替 ）→ 通常転送 *1 → 転送先 *2

*1：一度設定されている場合は操作不要、他の留守番モードを押すことも可能
*2：追っかけ転送やツイン転送の場合は転送先を２カ所指定

※「夜間切替」「留守切替」「通常転送」「転送先」のボタン割付に関しましては、販売店にご相談ください。</td><td>夜切
シ</td></tr>
<tr><td colspan="2">留守録のセット</td><td>夜間切替 （または 留守切替 ）→ 留守録 *1 → ＜留守録ｵﾝ＞*2

*1：一度設定されている場合は操作不要、他の留守番モードを押すことも可能。
*2：ランプが点灯し、ディスプレイに「留守録ｵﾝ」と表示します。
※「夜間切替」「留守切替」「留守録」のボタン割付に関しましては、販売店にご相談ください。</td><td>夜切
シ</td></tr>
<tr><td colspan="2">通話中に録音する

※録音可能電話機の登録台数は４台まで</td><td>＜外線通話中＞ 録音 *1 → 録音を終了する場合は 停止 を押す →⬇ *2

*1：「録音ボタン」の作成は、プログラマブルキー登録を参照ください。
*2：通話終了後ハンドセットをおく。</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">録音された用件の再生・消去をする</td><td>点滅している 再生１ （または 再生２ ）* ボタンを押す →
再生終了後、希望のサービスボタンを押す
<table><tr><th>ボタン名</th><th>サービス内容</th></tr><tr><td>再生１</td><td>再生中に録音内容を最初から再生する。</td></tr><tr><td>再生２</td><td>留守録回路(RECU)を増設した場合、増設部の録音内容を再生する。</td></tr><tr><td>戻り</td><td>１つ前の録音内容を最初から再生する。</td></tr></table>
※消去する場合は、該当する用件を再生中に「消去」ボタンを押す。

*：「再生ボタン」を押すと、音声案内が流れ古い順に再生されます。</td><td></td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="10">登録関係</td><td colspan="2">年・月・日・曜日の設定</td><td>i → 5 →□□年 →□□月 →□□日 →□曜日 → 保留→ i
（□□年：西暦の下２桁）（□曜日：０：日曜～６：土曜）</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">時分調整</td><td>i → 6 →□□時 □□分 → 保留 → i
（□□時：２４時間制）</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">プログラマブルキー登録</td><td>i → * → * → 外 （登録するボタン外線１～２４）→
□□□（機能番号）→ 保留 →i
（○：ランプあり（赤））
<table><tr><th>機能番号</th><th>キー名称</th><th>機能番号</th><th>キー名称</th></tr><tr><td>935</td><td>再生１ ○</td><td>940</td><td>停止</td></tr><tr><td>936</td><td>再生２ ○</td><td>953～958</td><td>転送先１～６ ○</td></tr><tr><td>937</td><td>戻り</td><td>972</td><td>録音 ○</td></tr><tr><td>938</td><td>送り</td><td>991</td><td>履歴 ○</td></tr><tr><td>939</td><td>消去</td><td></td><td></td></tr></table></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">ワンタッチダイヤル登録</td><td>i → * → * → 外 （登録するボタン外線１～２４）→
短縮／電話帳 → 登録した短縮番号□□□（または□□）→ 保留 → i
［０００～５９９］（００～９９）</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">着信音の選択</td><td>外線毎の着信音の選択（着信音番号１～８）</td><td>i → 1 6 → □ → 外（設定する外線ボタン）→ □ →保留 → i
（1つ目の□：0:昼の着信音 1:夜の着信音）（2つ目の□：着信音番号（０～９））</td><td></td></tr>
<tr><td>メロディ着信の曲目選択（曲目１～８）</td><td>i → 0 4 → □ → □ → 保留 → i
（1つ目の□：0:基本 1:増設）（2つ目の□：メロディ番号（1～8））</td><td>デ
シ</td></tr>
<tr><td colspan="2">保留音の選択</td><td>i → 1 7 → □□ → 保留 → i
（□□：保留音番号（００～１１））</td><td>デ
シ</td></tr>
<tr><td rowspan="2">指定した時刻に音で知らせる(タイム アラーム)</td><td>指定した日時に１回だけアラームを鳴らす</td><td>i → 1 1 → □ → □□日→ □□時 □□分 → 保留→ i
（□：メモリー番号（１～３））（□□時：２４時間制）</td><td></td></tr>
<tr><td>毎日または毎週、同じ時刻にアラームを鳴らす</td><td>i → 1 2 → □ → □ 曜日 → □□時 □□分 → 保留 → i
（1つ目の□：メモリー番号（１～５））（□曜日：0:日曜 ～ 6:土曜 7:毎日）（□□時：２４時間制）</td><td></td></tr>
</table>